

◆ 夢をあきらめない ◆

「つらくても しんどくても 努力は報われるんだな」（4月5日付 朝日新聞27面）

4月4日に行われた水泳の日本選手権100mバタフライ決勝。優勝した池江璃花子選手の涙ながらのインタビューに思わずもらい泣きした。

このような結果は、おそらくちょっと前であれば誰もが予想だにしなかったに違いない。

昨年5月に放送されたNHKの特集で、「以前当たり前のようにできたことができなくなった姿を見て、驚かれる方もいるかもしれない」と伝えていた池江さん。まだ1年も経っていないのに、この快挙だ。

無菌室での闘病中、ツイッターにこう書き込んだそうだ。

「思っていたより数十倍、数百倍、数千倍しんどいです。三日間以上ご飯も食べられていない日が続いています」

「でも負けたくない」（同新聞 同面）



同じ病を抱える岡村孝子さんの『夢をあきらめないで』の歌詞が重なった。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況は相変わらず厳しいが、入学式の式辞には、昨年度来、折に触れて語ってきた「藤高クオリティ」を更に磨いていくことに加え、「心に灯火（ともしび）を灯し、素

晴らしい夢を見つけ、その夢を実現していくことをあきらめないで欲しい」との思いを盛り込んだ。

入学式から早1週間。昨年の今頃は、入学式後に臨時休校期間となってしまったが、今年の1年生は通常の授業を実施することができている。制限はまだ多いけれど、「負けないように悔やまぬように」「あなたの夢をあきらめない」そんな高校生活のスタートにして欲しい。